

平成 28 年 6 月 30 日
総務省北海道管区行政評価局

「北海道における外国人観光客の受入環境に 関する実態調査」の実施

総務省北海道管区行政評価局では、地域住民の生活に密着した行政上の問題について、行政運営の改善を図るための調査（地域計画調査）を自ら企画、実施しています。

今回、外国人観光客の安全性及び利便性の確保を図る観点から、北海道内における外国人観光客の受入環境等の実態を調査し、その現状と課題を明らかにするため、別紙のとおり、「北海道における外国人観光客の受入環境に関する実態調査」を実施することになりましたので、公表します。

【本件に関する照会先】

総務省北海道管区行政評価局

第一部第三評価監視官 神尾 謙二

電 話：011-709-2311（内線 3137）

ファクス：011-709-1843

Eメール：hkd13@soumu.go.jp

北海道における外国人観光客の受入環境に関する実態調査

調査の背景等

- 政府は、これまで平成32年に外国人観光客数を2,000万人とする目標を掲げていたところ、平成25年度以降、外国人観光客が急増し、直近の平成27年には、約1,900万人と、ほぼ目標を達成

- そのため、従来の政府目標から倍増となる平成32年に4,000万人へと目標を見直し(注)

(注) 明日の日本を支える観光ビジョン(平成28年3月30日明日の日本を支える観光ビジョン構想会議決定)

- 訪日外国人来道者数は、平成24年度の約79万人から、直近の26年度実績では、約154万人へと、全国と同様に急増している状況
北海道においても、平成28年4月、訪日外国人来道者数の目標をこれまでの29年度に120万人から、240万人以上と目標を見直し

- しかしながら、北海道内の外国人観光客の受入環境等に関し、以下のような懸念有

- ・ 熊本地震の例にみられるとおり、大規模災害時に言葉の通じない外国人観光客の避難誘導が課題となっており、特に、北海道では、冬期間の屋外避難が困難
- ・ 近年、外国人観光客は、これまでの団体客から個人客へとシフトしてきており、個人客は、広大な北海道の観光地の移動にレンタカーを利用するケースが多く、冬道運転の経験のない国からの外国人観光客が、冬期にスリップ事故を起こすなど危険な状況が発生

- この調査は、急増する外国人観光客の安全性及び利便性の確保を図る観点から、外国人観光客の受入環境等の実態を調査し、関係行政の改善に資するため実施するもの

主な調査項目

- 1 北海道内における外国人観光客の受入状況
- 2 外国人観光客の安全性の確保対策の実施状況
- 3 外国人観光客の利便性の向上対策の実施状況
- 4 その他

主な調査対象機関

北海道総合通信局、札幌国税局、
北海道経済産業局、北海道開発局、北海道運輸局 等

関連調査等対象機関

北海道、市町村、旅行業者、関係団体等

調査実施期間

平成28年6月～11月(予定)

(参考)

○ 明日の日本を支える観光ビジョン（平成 28 年 3 月 30 日 明日の日本を支える観光ビジョン構想会議決定）＜概要＞

国を挙げて、観光を我が国の基幹産業へ成長させ、「観光先進国」として質の高い観光交流を加速させるべく、以下の新たな目標に向かって進んでいくこととする。

- 1 訪日外国人旅行者数 平成 32 年：4000 万人 平成 42 年：6000 万人
(従来目標：平成 32 年：2000 万人、平成 42 年：3000 万人)
- 2 訪日外国人旅行消費額 平成 32 年：8 兆円 平成 42 年：15 兆円
(従来目標：2000 万人が訪れる年に 4 兆円)
- 3 地方部（三大都市圏以外）での外国人延べ宿泊者数
平成 32 年：7000 万人泊 平成 42 年：1 億 3000 万人泊
- 4 外国人リピーター数 平成 32 年：2400 万人 平成 42 年：3600 万人
- 5 日本人国内旅行消費額 平成 32 年：21 兆円 平成 42 年：22 兆円

○ 北海道外国人観光客来訪促進計画（平成 28 年 4 月改訂版）＜概要＞

- 1 訪日外国人来道者数の推移
平成 24 年度 約 79 万人、平成 25 年度 約 115 万人、平成 26 年度 約 154 万人
- 2 計画の目標指標（平成 29 年度）
 - ① 来道外国人観光客の拡大
 - ・外国人の来道者数（実人数） 120 万人以上→240 万人以上
(平成 32 年度 300 万人以上)
 - ・訪日外国人客数における来道外国人客数のシェア 10%→10%以上
 - ・全国の延べ宿泊者数における北海道のシェア 10%
 - ② 来道外国人観光客の旅行満足度の向上
 - ・北海道に「また必ず来たい」と思う旅行者の割合 10%
 - ・「とても満足した」と思う観光客の割合 50%
 - ③ 来道外国人観光客の誘致による経済効果の向上
 - ・外国人来道者の道内観光消費額（1 人あたり） 15 万 5 千円